

常任委員会審査状況

9月定例会に上程された議案を各委員会に付託して審査を行いました。9月14日と22日には予算決算委員会、15日には文教福祉・建設水道委員会と各分科会、16日には総務・生活産業委員会と各分科会、20日には文教福祉委員会、21日には総務委員会をそれぞれ開催しました。各委員会の審査状況は以下のとおりです。

総務委員会 (総務分科会)

議案第45号ほか4件の議案及び請願第7号を審査した。議案第45号及び議案第54号は別段異議なし。議案第52号は、歳入に関して個人市民税が減少し、法人市民税が増加した理由と影響、歳入に関しては、防災ヘリ等負担金の内訳と県下での総額について、シティセールス推進費の経費、コンビニ収納実施事業費の効果について、庁内LAN運用費の内訳や入札、選考方法について、一時借入金金利子が減少した理由について等を尋ねる質疑があり、議案第48号は、市の広報で説明をお願いしたいとの意見。議案第49号は、特殊車両を購入する際の優先順位について等を尋ねる質疑。請願第7号は、請願趣旨にある復興財源確保のために他の予算が削減されて地方交付税等への影響が懸念されるのかについて、交付金等が減額される恐れはあってもよいかについて尋ねる質疑があったが、採決の結果、全ての議案について全会一致で原案可決及び認定、また請願についても全会一致で採択すべきものと決定した。

文教福祉委員会 (文教福祉分科会)

議案第45号ほか7件の議案及び請願4件を審査した。議案45号は、キャリア教育実践研究事業費の内容、地域支え合い体制づくり事業費で、整備するシステムの内容と状況、予防接種費について、新しい子宮頸がんワクチンの接種状況等を尋ねる質疑、討論では、子どもの医療費の充実を進める施策が含まれており賛成したいとの意見等があった。議案第47号は、改正による医療費の増加額を尋ねる質疑や、応急診療所へのコンビニ受診への懸念に対する議論があり、討論では、今後は中学生の通院にも適用されるよう望む意見や、合わせて利用者の意識向上をはかるための啓発が必要であるとの意見があった。議案第52号は、公民館のトイレの改修計画の状況、深伊沢小学校屋内運動場整備費についての内容、不登校児童生徒支援事業費の対応状況、校内緊急時通報装置設置事業の実績、心のサポーター配置事業や教育相談事業の相談件数、ホームレス支援事業費や不妊治療助成費の執行状況、児童虐待・DV対策等総合支援事業の支援内容を尋ねる質疑があった。討論では、図書行政の強化を求める意見、応急診療所の患者増に鑑み、さらなる地域医療への取り組みと、他の部局との連携を求める等の意見があった。議案第53号は、収入未済額の内訳や収納率を尋ねる質疑等があり、討論では、生活困窮で保険税を払えない人が多いため、保険税の値上げを認めることはできないとの意見や、一般財源からの繰り入れは国民健康保険の加入者以外に負担を強いることになり、行うべきではないとの意見等があった。議案第57号、議案第60号、議案第63号は別段異議なし。議案第61号は、収入未済額の内訳等を尋ねる質疑があり、討論では、制度自体に反対だが、他の自治体が値上げをするなか三重県は値上げを行わなかったので議案には賛成するとの意見があった。採決の結果、議案第53号については賛成多数、その他の全議案については、全会一致で原案可決及び認定すべきものと決定した。次に、請願第3号は、教育委員会としての考え方等を尋ねる質疑、討論では、教育予算の拡充を求めていくべきとの意見等があった。請願第4号は、一括交付金化することによる影響等を尋ねる質疑、討論では、自治体の財政力により教育に格差が生じてはならないとの意見があった。請願第6号は、小中学校の耐震化の進捗状況を尋ねる質疑等があり、討論では、全国的に耐震化を進めるべきとの意見等があった。請願第3号、請願第4号、請願第6号のいずれも採択すべきと決定した。

生活産業委員会 (生活産業分科会)

議案第45号ほか5件を審査した。議案第45号は、防犯灯設置費補助でLED化の状況、デジタル防災無線整備費については、今回本市が採用しようとするFM方式についての他市の状況、ヴォイスFMの経営状況に対する懸念とリスクについての見解等の質疑、議案第46号は別段異議なし。議案第52号は、斎苑費の詳細、不法投棄対策費のパトロールの状況等、清掃センター対策委員会パトロール等委託費や地域整備開発費の公害対策委員会パトロール等委託の内訳等、クリーンセンターの施設整備費では、し尿受入層の防食補修工事の現状と今後の見通し、不燃物リサイクルセンター費では、PFI事業の運営状況、自転車駐車場管理費や放置自転車対策費の内訳等について、要援護者用非常用トイレ整備事業費の執行の内容、地産地消推進事業費の内容、鳥獣被害対策費で現状の対応、西部C-BUS運行事業費及び南部C-BUS実証運行事業費では、乗客の増加への取組み、駅周辺施設整備費では、土地開発公社からの購入基準等を尋ねる質疑。議案第55号は、収入未済額と繰越金の関係、徴収の状況を尋ねる質疑。議案第56号は、収入未済額の状況から、徴収の状況等を尋ねる質疑。議案第59号は、不能欠損の内訳、農業集落排水施設更新計画費の内容を尋ねる質疑等があったが、採決の結果、全ての議案について原案可決及び認定すべきものと決定した。

建設水道委員会 (建設水道分科会)

議案第45号ほか5件を審査した。議案第45号は、交通安全対策費の道路反射鏡等設置事業費の内訳等、議案第50号及び第51号では、廃止する市道の地元との調整、市道認定の底地等について。議案第52号は、交通安全対策特別交付金のカーブミラーの設置場所、グリーン帯設置箇所等について。海岸清掃委託の内容等、都市計画総務費の訴訟費の内容、危険ブロック塀等除去費用助成事業の進捗状況等、下水道費の不用額等の内訳について等の質疑があった。議案第58号は、マンホールトイレの整備状況や設置場所、機能等について等の質疑があった。議案第62号では、水道料金の落ち込みの要因、企業の水の再生、有収率・委託料が減っている原因、欠損処分額の内容と前年に比べて減少している理由、徴収事務について委託業者との調整が十分されているか等の質疑があった。採決の結果、全ての議案について全会一致で原案可決及び認定すべきものと決定した。